

平成27年度学校評価(年間評価)

学校名 大分県立玖珠美山高等学校

前年度評価結果の概要 (森高校)「生徒会活動の活性化」、「挨拶の励行」、「学習意欲と学習習慣」の3点については取組が不十分で重点目標の達成に結びついていない。この項目に共通の要因は、生徒の主体的・自主的な姿勢である。この解決には、生徒に積極性を身につけることが必要となる。このため、生徒の実態に応じた企画を根気強く提供すると共に、個々に応じたきめ細かな指導をしていくことに根気強く取り組んでいく。

学校教育目標 中期目標 重点目標 「自立・創造・協同」の校訓のもと、多様で変化の激しい社会において、遅く生き抜き、社会をリードする生徒を育成し、「地域の学校」として、学校の存在、生徒の存在が地域の活力の源となるよう、地域に根ざし、地域に愛され、地域と共に成長する学校を目指す。

Table with 8 columns: 重点目標, 達成(成果)指標, 重点的取組, 取組指標, PL SL, 自己評価結果 (評価, 分析・考察), 次年度の改善策, 学校関係者評価. Contains detailed evaluation data for various school activities and goals.

総合評価 次年度への展望等 ○生徒の家庭学習時間については、3時間以上11%、2時間以上30%、1時間未満(ほとんどしないを含む)34%と確保させることができなかった。課題量の調整、一層の授業改善、自ら学ぶ意欲や姿勢の醸成を含め、家庭学習時間の確保については次年度の最重点課題として取り組みたい。